

科目名	地域再生論	科目分類	■専門科目群 (第1グループ) □総合科目群 (第2グループ)	
			法律学科	□必修 □選択
			国際観光学科	□必修 ■選択
英文表記	Regional Revitalization	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年	
ふりがな	たきもり たけし いのうえ ひろし	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中	
担当者名	瀧森 威・井上 寛	修得単位	2単位	
授業のテーマ	秋田における諸問題を理解し、秋田の地域再生のための方策や課題を考えることができるようになる。			
到達目標	この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得しています。 1. 現在、少子高齢化をはじめとする秋田における問題や課題を理解することができる。 2. 地域再生を目指す取り組みを理解することができる。			
授業概要	地域再生は、文化資源、自然資源、農林水産物、伝統的な産業技術といった多様な地域の資源を活用し、地域のさまざまな人々が協力しながら取り組まれています。この授業では、実際に地域再生に取り組んでいる方々を毎回お招きし、実践事例を交えて学習します。さらに、昨年度は、特別講演ということで環境省の方と秋田県知事にご講演をお願いいたしました。今年度も考えています。			
授業計画				
第1回	人口減少社会への対応			
第2回	特徴的で美しい自然環境を持つ観光拠点都市について			
第3回	〈事例研究1-1〉 観光資源・施設の見学			
第4回	〈事例研究1-2〉 〃			
第5回	秋田市エイジフレンドリシティの取り組みについて			
第6回	〈事例研究2〉 クルーズ船寄港見学			
第7回	交流人口の拡大と観光振興について			
第8回	ノーザンステーションゲート秋田の取り組みについて			
第9回	秋田市中心市街地活性化の取り組みについて			
第10回	トップスポーツ支援と地域再生について			
第11回	秋田港クルーズ船、インバウンド対応、秋田ポートタワーセリオンの再生について			
第12回	秋田犬と観光について			
第13回	角ぐむ「鹿角」ブランド確立プロジェクトによる地域再生について			
第14回	秋田市六次産業化の取り組みと地域ブランドの発信について			
第15回	「明治百年通りにぎわい創りプロジェクト」による地域再生について			
第16回	定期試験			
授業時間外の学習	地域再生に関連する新聞記事やニュースに関心を持って触れてください。			
履修条件 受講のルール	特に設けません。毎回講義内容の振返り小レポートを提出させるので、次回の講義まで必ず提出すること。適宜資料を配布しますが、欠席した学生は配布資料の有無を確認し、研究室まで取りに来てください。			
テキスト	特に使用しません。			
参考文献・資料	講義時に配布します。(ファイルを用意してください)			
成績評価の方法	①定期試験(70%) ②小レポート(15%) ③平常点(15%) ※出席回数が規定に満たない場合、授業料その他納入金未納の場合は試験を受けることができません。			
オフィスアワー	毎週金曜日 10:40~12:10、13:00~14:30 これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。			
成績評価の基準	平成28年度(2016)以降入学した学生 秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) 平成27年度(2015)以前入学した学生 優(100~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)			
学生へのメッセージ	地域再生に取り組んでいる学外の方々に講義していただきます。 自分から積極的に質問し、主体的に学ぶことを心がけてください。			